

# 経 済 部 観 光 課

## 1 観光振興対策

### (1) 米子市観光協会事業活動に対する助成

米子市の観光と特産品の振興を図るため、米子市観光協会の事業活動への助成を行うとともに、その実施について協力した。

#### ア 観光客誘致宣伝事業

##### (ア) 米子市皆生温泉観光宣伝隊の派遣

期日 10月2日・3日

派遣先及び内容 岡山県と兵庫県の信用金庫等を訪問し、皆生温泉への送客を依頼した。

##### (イ) とっとりグリーンウェイブに関する事業の推進

- ・全国植樹祭とっとり2013応援イベント「みどりと食の広場」の実施 5月26日
- ・エコツーリズム国際大会2013鳥取大会への協力 10月19日～21日

##### (ウ) まんが事業の継続・ポップカルチャー関係者との連携イベントの企画

- ・ネギ来まつり開催 10月26日・27日
- ・「駅c i t i n g YONAGO」 10月26日・27日
- ・ポップカルチャーと下町のマッチング

##### (エ) 関西地区特別宣伝事業

日本中央競馬会阪神競馬場内において、米子ステーキ開催にあわせて中海ふるさと物産振興会と共同で観光宣伝と物産コーナーを開設

期日 6月15日・16日

##### (オ) スカイマーク関連事業

- a スカイマーク（神戸空港～米子鬼太郎空港）就航に合わせ、観光をキーワードに路線の発地と一層の連携、交流を活発にし、路線の利用促進並びに旅行業者に対して旅行商品の造成を依頼

期日：1月16日～17日

- b 鳥取県、米子空港利用促進懇話会との共同宣伝事業

- ・神戸空港「空の日」イベント参加 スカイマーク米子便就航及び観光PRを実施

期日：11月9日～10日

- ・米子鬼太郎空港～成田空港間のスカイマーク就航に伴い、成田空港においてPRを実施

期日：12月19日

- ・米子鬼太郎空港～成田空港間のスカイマーク就航に伴い、成田市役所、芝山町役場を訪問し、観光PRの実施 期日：12月20日

- ・東京スカイツリー観光PRイベントに参加 期日：2月20日

- ・米子鬼太郎空港～新千歳空港就航事前キャラバンに参加 期日：3月24日～25日

- c 茨城県行方市が実施したイオンモール日吉津観光宣伝隊に協力

期日：3月9日

#### イ 情報発信事業

##### (ア) 報道機関等を利用した観光宣伝

- a テレビ・ラジオ番組に出演し、皆生温泉や各種イベント、特産品等の紹介を行った。
- b 雑誌・新聞の取材に対応した。

(イ) ホームページによる情報発信

観光協会のホームページ「米子観光ナビ」の観光動画において、「米子市観光インフォメーション」、「米子下町観光ガイド」、「美水の郷」等で米子市のPRを行った。

ウ 各種イベントの開催

観光客誘致と地域活性化を図るため、イベントの実施又は開催協力を行った。

- |                             |                     |               |
|-----------------------------|---------------------|---------------|
| (ア) 米子桜まつりを開催               | 期間                  | 3月29日～4月13日   |
| 加茂川・中海「さくら船」の運航             |                     |               |
| (イ) 再生神話の郷マラニックの実施          | 期日                  | 6月2日          |
| (ウ) 皆生温泉海水浴場を開設             | 期間                  | 7月6日～8月25日    |
| (エ) 全日本トライアスロン皆生大会          | 期日                  | 7月14日         |
| (オ) 米子コンベンションセンター開館15周年記念事業 | NHK「BS日本のうた」公開録画の実施 |               |
|                             | 期日                  | 8月22日         |
| (カ) 美水の郷 秋麗ウォーク             | 期日                  | 9月23日         |
| (キ) エコツーリズム国際大会2013 in 鳥取   | 期日                  | 10月19日～10月21日 |
| (ク) 皆生・大山SEA TO SUMMIT      | 期日                  | 10月19日～10月20日 |
| (ケ) 市民大茶会                   | 期日                  | 10月26日        |
| (コ) FMウォーク in 米子            | 期日                  | 10月26日        |

エ 観光商品造成事業

(ア) 神話・観光の企画、実施

- ・米子市内宿泊限定プラン「大国主の縁結び神楽」の受付業務、チラシ作製 実施回数4回
- ・古事記を伝える神話ガイド勉強会「古事記座談会」を神話と神楽の観光実行委員会と協力開催 計8回

(イ) 大人達の社会見学コースの充実及び観光商品への取り組み

見学場所 航空自衛隊美保基地、王子製紙米子工場、米子市水道局、サントリー天然水、  
奥大山ブナの森工場、丸京製菓(株)米子工場、大山ハム(株)米子工場、お菓子の壽城、  
稲田本店、とっとり自然環境館

旅行者企画ツアーの誘致 7件

見学施設の手配業務 手配人数 195人

オ 地域活性化対策事業

(ア) 米子下町観光ガイド

ガイド案内件数 135件 1,341人

(イ) NHK鳥取放送局が制作した鳥取発地域ドラマ「ちょっとは、ダラズに。」の番組広報イベントとして、ミニFMによる放送を聞きながら、番組の舞台地やゆかりの地を歩き、併せて出演者のトークショーを行う「FMウォーク in 米子」の開催協力をした。 期日：10月26日

カ 指導育成・研修事業

優良従業員の表彰

期日 5月16日 観光功労者表彰 3名

優良従業員表彰 20年勤続 15人 10年勤続 30人

キ 中海・宍道湖観光協会会議に関する事業（平成25年度は事務局を担当）

（米子・境港・安来・松江・出雲）

- (ア) 案内所にてDBSクルーズの乗船券の申し込み受付業務
- (イ) 歴史・文化をテーマとした圏域の情報発信ツール（パンフレット等）の作成
- (ウ) 大型客船、クルーズ客船客へのおもてなし並びに観光PRの実施  
大型クルーズ客船寄港時の観光案内対応及び物産展米子ブースの開設
- (エ) 山陰両県の所在する91か所の「温泉」を総合的に紹介するパンフレットの作成

ク 首都圏対策事業

- (ア) 首都圏観光大使任命式・観光情報説明会の開催  
期日：6月29日 会場：日本橋プラザビル／新規任命者4名（現在51名任命）
- (イ) 米子の地酒を楽しむ会を開催  
期日：6月29日 会場：日本橋プラザビル 参加者130名
- (ウ) 米子の魅力写真展の開催  
期日：5月20日～6月29日 会場：東京の稲田屋（6店舗）を巡回しながら開催

(2) 観光案内業務

米子駅構内に米子市観光案内所を設置し、観光案内業務を行った。

◇年間利用状況

宿泊案内	観光案内	交通案内	地理案内	その他	合計
759件	4,464件	8,754件	2,347件	5,610件	21,934件

(3) コンベンションの誘致

本市へのコンベンション誘致を促進するため、(財)とっとりコンベンションビューローに対し、運営費、大会開催支援補助金等の交付を行い、その活動を積極的に支援するとともにその活用を図った。

(大会開催支援補助金交付実績)

件数	参加者数	延宿泊者数	交付額 (米子市負担額)
43件	20,040人	23,780人	26,600,000円 (13,300,000円)

(4) 日本観光協会、山陰観光連盟、鳥取県観光連盟、中海・宍道湖・大山圏域観光連携事業推進協議会等の観光関連団体との連携を密にし、本市観光振興を図った。

(5) 特産品、観光土産品振興対策

特産品パンフレット「米子ええもん噺」の作製及び配布に協力し特産品の販路拡大を図った。

(6) 郷土芸能の保存、育成

米子がいな太鼓、米子がいな万灯の保存、育成を図った。

(7) 大山の美化、遭難防止活動等への協力

大山国立公園協会、大山の美化を推進する会、大山遭難防止協会等を通じて、大山の美化、自然保護等と遭難防止活動に協力した。

(8) 温泉地にぎわい創出事業

ア 観光宣伝事業の推進

米子市観光協会等と連携し、関東、中京、関西、山陽方面での観光宣伝事業を行った。  
また、皆生温泉PRチラシやイベント特集チラシなど宣伝ツールの作製し、各旅館のポータルサイトの役割を担う旅館組合のホームページで皆生温泉の情報発信に努めた。

#### イ 高速道路を活用した誘客戦略の実施

平成25年3月に鳥取自動車道と松江自動車道が相次いで全線開通し、既存の中国自動車道、米子自動車道、山陰自動車道との組み合わせで山陰の大周遊観光が可能となった。皆生温泉はその中心地で山陰観光の“ド真ん中”に位置し、これを誘客の好機としてとらえ、皆生温泉旅館組合と米子市観光協会がタイアップして誘客キャンペーンを実施した。

#### ウ マンガ・アニメによるイメージ戦略の構築事業

前年度に開催された国際まんが博に関連し、マンガやアニメを素材にした皆生温泉のイメージ戦略を図り、他の温泉地との差別化を目指した。

- ・アニメによる宣伝活動
- ・ブラックライトアートの開催

#### エ インバウンド対策事業の推進

山陰におけるインバウンドのゲートウェイとしての立地を最大限生かし、外国人観光客の誘客を目指した。

##### (ア) 外国語ツールの作製

外国語ツールとして「美旅」を使用し、これまでに日本語、英語、韓国語、中国語（簡体語）を作製したが、本年度は台湾、香港旅行者を意識して中国語の繁体語を作製した。また、韓国語版を増し刷りした。

##### (イ) 海外クルーズ船受入態勢の整備

鳥取県観光連盟等と連携し、クルーズ船受け入れ旅館と受け入れ内容を精査し、エージェントの旅行商品化を目指した。その結果、1旅館の昼食プランが商品化された。

#### オ 街並み活性化事業の推進

皆生温泉の活性化策として、前年度に引き続き「皆生横丁きないや」をはじめ、「素鳳ふるさと館」、「手しごとギャラリーKaike」、足湯等の散策スポットを活用し、街歩きが楽しめる温泉街の創出を推進した。

#### カ にぎわいイベントの実施

##### (ア) 夏休みちびっこ広場の実施

平成24年度から名称を「鬼太郎ちびっこ広場」から「皆生温泉夏休みちびっこ広場」に変更して実施。夏休みの子ども向けのイベントとしてファミリー層の集客を図った。

##### (イ) 素鳳ふるさと館開館記念イベント及びひな祭イベントの実施

「素鳳ふるさと館」の開館日に恒例となったイベントを開催し、市民や観光客にイベントを楽しんでもらうとともに、同館のPRを促進した。

#### (9) 広域観光の推進

ア 国立公園「大山」を望む7の市町村で「大山山麓観光推進協議会」を設置し、広域的な観光振興策を推進するため、大山山麓エリアにおける優良な周遊滞在型観光地の形成を図ることを目的に、官民連携して各種事業を実施した。

構成市町村 米子市、境港市、南部町、伯耆町、日吉津村、大山町、江府町

- 実施事業
- ・「大山王国」ウェブサイト支援事業
  - ・大山・中海エコツーリズム協議会への参画
  - ・二次交通バスツアー事業
  - ・エコツアー推進事業

イ 「中海・宍道湖・大山圏域観光連携事業推進協議会」

中海・宍道湖・大山圏域の観光振興を推進するため、鳥取県と島根県の行政、経済団体、観光協会及びNPO等が連携、協働して圏域全体の事業を実施した。

平成17年から、圏域の行政、経済団体、観光協会、NPO法人及び民間企業などが県境を越えた連携の必要性を認識して専門分野における委員会形式で実施してきたが、より効率的に運営するため平成23年度から事業形態を委員会の運営からグループワーキングによる運営に変更し、それぞれの会員の意見が反映される組織に移行した。

(ア) 圏域観光MAPの作成・配付、既存の情報の集約・統一化のための圏域観光ポータルサイトの運営  
・25年4月「山陰遊悠絵図」発行

(イ) 着地型旅行商品パンフレット「またタビ山陰」を活用した販促活動の実施

(ウ) 観光ルートの設定及び体験型観光メニューの発掘

ウ 大山・中海圏域のエコツーリズム、スポーツツーリズムの推進

当地域の持ち味を生かした「新たな観光魅力づくり」と、環境保全と経済活動を両立させた「持続可能な観光地づくり」を実現するため、平成19年から取り組んでいる「エコツーリズム」について、皆生温泉と大山寺にツアーデスクを設置し、「ブナの森の古道散策」や「皆生海岸海上散策カヤック」等のツアー案内や受付を行ったほか、全日本トライアスロン皆生大会や皆生・大山SEA TO SUMMITなどのスポーツツーリズムに取り組み、誘客を図った。

(10) 第40回米子がいな祭の開催

「がいな太鼓」、「がいな万灯」、「やんちゃYOSAKOI」、大花火大会等のイベントを開催し、地域振興を推進するとともに、観光イベントとして市内外からの誘客を図った。

期日 7月27日・28日 人出 173,000人

(11) 皆生・大山SEA TO SUMMITの開催

シーカヤック、自転車、登山の3種目で海岸から山頂を目指す自然体感型イベントを、モンベル社、鳥取県、米子市、大山町、日吉津村によって、皆生海岸～大山山頂をフィールドにして第5回大会を開催した。

期日 10月19日・20日 参加者 126組 282人

(12) 緊急雇用対策を活用した観光振興

ア 観光サポーター発掘・発信業務

ふるさと納税制度を活用された方のデータを潜在顧客情報とし活用するとともに、併せて、国内外の旅情報等が大集合するイベント等に参加して、観光情報をはじめとする各種情報を積極的に発信したことで、サポーターとしての定着を促進し、訪問への動機付けを誘い、交流人口の拡大による地域経済の活性化につなげた。

イ 史跡米子城跡ブラッシュアップ事業（観光課分）

史跡米子城跡の自然環境や文化財の保全管理に配慮した持続可能な利活用を促進し、中心市街地の賑わい創出を目指すために、文化・観光・健康増進など多面的な活用に向けた事業に取り組む中で、米子城跡周辺散策マップを作製し、米子城跡にベンチを設置したことで、利用者の利便性の向上を図った。

(13) 米子ソウル国際定期便の利用促進

「国際定期航路利用促進委員会」を通じ、同路線の利用促進活動を行った。

(14) まんが王国とっとり建国推進事業

「まんが王国とっとり」の取り組みを推進し、ポップカルチャーイベント「とっとりアニカルまつり」

の開催を支援したほか、マンガ・アニメなどを活用して地域振興に取り組む団体、事業者等と相互に連携し、本市で開催されるイベントを集約させたイベントウィーク「ヨナゴワンダー！」を設定して、本市への新たな誘客と賑わい創出を図った。

ヨナゴワンダー！総来場者数 69,470人

(15) 夏季の連続チャーター便へのおもてなし対応

香港の訪日旅行最大手である香港EGLツアーズによる米子鬼太郎空港及び香港国際空港間での大規模連続チャーター便の運航が実施され、米子鬼太郎空港での歓迎対応を行った。

7月16日から8月31日までの間の24往復

ツアー来客者数：3,283人

(16) NHKドラマへの撮影協力

NHK鳥取放送局が制作した鳥取発地域ドラマ「ちょっとは、ダラズに。」に対し、エキストラを募集するなどの撮影協力を行った。また、同ドラマの情報発信をするため、ミニFMによる放送を聞きながら、番組の舞台地やゆかりの地を歩き、併せて出演者のトークショーを行う「FMウォーク in 米子」を実施した。

(17) エコツーリズム国際大会の開催協力

米子コンベンションセンター「ビッグシップ」を主会場に、鳥取県西部地域を中心に10月19日から21日までの3日間、国内外から延べ3,916人の関係者が集まり、「エコツーリズム国際大会2013 in 鳥取」が開催された。

多彩な講師を招いてのシンポジウムでは、全国の大学生や地元の高校生も多く参加し、地域の自然を生かすエコツーリズムを学び、県内各地のエクスカージョン（小旅行）では、鳥取県の魅力あふれるエコツアーを堪能した。

また、併催・応援イベントとして、皆生・大山SEA TO SUMMITなど多数開催され、期間中は延べ17,228人の参加者でにぎわった。

なお、本市は、同実行委員会に参画し、職員を1名派遣した。

(18) 旅行商談会の実施

中海・宍道湖・大山圏域市長会との連携により、台湾から旅行業者8社を招へいし、皆生温泉で旅行商談会を実施した。

2 観光資源の開発

(1) 観光施設の整備及び管理

ア 米子市観光センターの管理運営業務

(ア) 山陰観光の拠点として、昭和58年4月15日から利用開始。平成18年度から指定管理者制度を導入し、引き続き皆生温泉旅館組合に管理運営業務を委託している。皆生温泉の観光案内、旅館のあつ旋、各種集会室の使用許可、バス発着場など観光客及び地域住民の幅広い利用を図った。

[年間利用状況（テナント、広告看板、バス停利用を除く）]

区分	観光案内	多目的ホール	会議室	料理研修室	和室	第1展示ホール	第2展示ホール	第3展示ホール	部屋利用合計
件数	15,747件	422件	764件	20件	78件	0件	365件	365件	2,014件
人員	44,900人	11,180人	7,750人	190人	990人	0人	7,580人	2,000人	29,690人

(イ) 米子市観光センター指定管理委託先 皆生温泉旅館組合

指定管理委託料 2,510,000円

ブロック塀修繕工事 498,750円

イ 米子コンベンションセンター管理運営業務

(ア) 米子コンベンションセンター（米子国際会議場を含む）を鳥取県と米子市が共同で管理運営を行い、利用者への応接や利便性の向上に努めた。また、今年度は、米子コンベンションセンター裏の駐車場を整備した。

(イ) 米子国際会議場指定管理委託先 公益財団法人とっとりコンベンションビューロー

指定管理委託料 54,726,795円

コンベンション駐車場整備工事 6,609,750円

※ 米子市と鳥取県が共同で管理している米子コンベンションセンターの管理運営費の見直しについての協議が整い、負担割合を市1・県1から市1・県2へと変更する協定を締結した。（平成25年度から適用）

[米子国際会議場利用状況]

催し 物件 数	集 会			展 示 会	音 楽 ・ 芸 能	そ の 他	計
	大 会 式 典	講 演 会 説 明 会	会 議	展 示 会 見 本 市			
	29	56	0	12	2	21	120

利用日数 219日 稼働率 66.0%

ウ 観光利便施設公衆便所水洗化事業

観光利便施設である安養寺、大神山神社、深田氏庭園の公衆便所の下水道・農業集落排水への接続工事を行った。

整備費 10,300,900円